

博士後期課程（博士） / 看護学 / コミュニティケア・看護デザイン科学分野

科目コード：300015

## 看護デザイン科学演習B Seminar in Nursing Design Science B

|               |   |     |    |      |    |
|---------------|---|-----|----|------|----|
| 担当教員          | 中田 弘子<br>小林 宏光<br>武山 雅志   |     |    |      |    |
| 実務経験          |   |     |    |      |    |
| 開講年次          | 2年次通年   | 単位数 | 4  | 授業形態 | 講義 |
| 必修・選択         | 選択  | 時間数 | 60 |      |    |
| Keywords      | 看護理論、看護技術、看護管理、看護実践、デザイン、システム   |     |    |      |    |
| 学習目的・目標       | 目的：<br>看護デザインに関する知識を深め、各自の課題に即した研究方法を考え、実践していく能力を修得する。<br>目標：<br>1) 新たな看護方法を提起しその妥当性を引き続き検討を行う。<br>2) 研究課題に対する研究計画にそって研究を進め、研究方法の評価を行う。<br>3) データを多角的に分析し討議する。  |     |    |      |    |
| 授業計画・内容       | 1. 研究計画に基づいて、倫理的配慮、フィールドの確保、調査・実験実施のための説明などを自主的に実施する。<br>2. 研究方法の妥当性・再現可能性、データ分析について演習を行う。<br>3. 各自の研究データを用いた解析・討議を行う。<br>4. 研究の学術的、独創性や成果の社会化について検討する。<br>5. 具体的な研究実践および研究指導方法について演習する（修士論文指導や卒業研究指導に可能な限り参加）。 |     |    |      |    |
| 教科書           | なし  |     |    |      |    |
| 参考図書等         | 適宜紹介する  |     |    |      |    |
| 評価指標          | 授業への参加状況・討議内容（50%）、発表（20%）、フィールドワークの内容（30%）   |     |    |      |    |
| 関連科目          | 看護デザイン科学特論・看護デザイン科学演習A  |     |    |      |    |
| 教員から学生へのメッセージ | 探求心と主体的に学ぶ姿勢と創造性を期待します。   |     |    |      |    |